

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役  
橋本 健一郎

2月のアルミ概況及び3月の見通し (1)

予想レンジ			
LME現物後場買い	2,000-2,200ドル	※	
スクラップ	据え置から+5円	※	
	(前月最終価格より)		
為替	104-106円	変わらず	
	(1か月間TTM)		

### ■国際概況

前半は、1月の中国工業生産増加指数が過去5か月間で最低となったこと、欧州諸国での新型コロナウイルス感染再拡大に対する制限措置などのマイナス材料もあったが、春節の大型連休を控えた中国株式市場の代表的指数である上海総合指数が続伸し、今年の高値を更新、2015年12月以来の高値を付けたこと、中国が春節休暇中にもかかわらず、同国需要期待は根強いことを好感しUP。

1月15日時点で2,076ドル(セツル)と月初価格から90.5ドルUPの前半締めとなった。

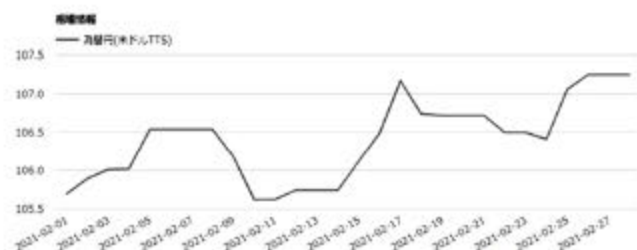
後半は、上海株安とその後の欧米株式の頭重い推移などのマイナス材料もあったが、中国の需要拡大期待やワクチン接種の拡大とこれに伴う世界景気の回復期待などを好感しUP。

2月末日現在、後半スタート価格から123.5ドルUPの2,202.5ドル。

### ■前月の経済指標

#### ◆月間のドル/円レート(TTS)

105.69→107.25(円)



出典 MIRU

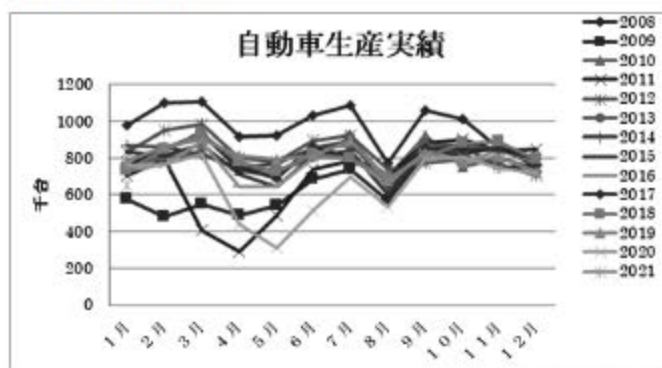
### 【国内指標】

#### ◆自動車生産台数

生産動態統計によると1月の自動車生産台数は前年比-10.1%の65万2,878台。輸出は-10%。

	11月	12月	1月
生産台数	74万8026台	71万8173台	65万2878台
前年比	-2.5%	+4.1%	-10.1%

### 自動車生産実績



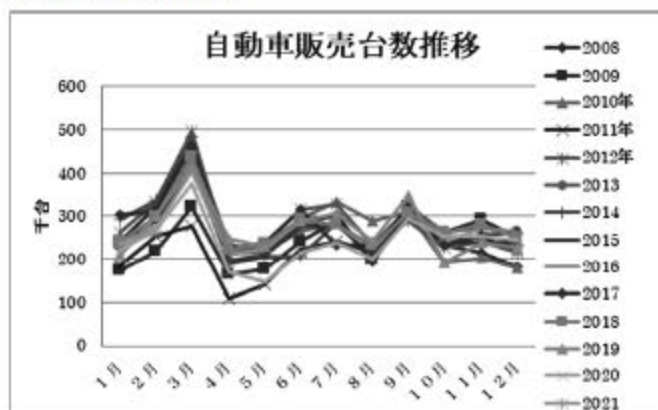
出典 生産動態統計

#### ◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると2月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-2.2%の26万2,372台。

	12月	1月	2月
販売台数	24万3753台	23万6592台	26万2372台
前年比	+7.4%	+6.8%	-2.2%

#### 自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

#### 【住宅着工戸数】

1月の新設住宅着工は、持家及び分譲住宅は増加したが、貸家が減少したため、全体で前年同月比3.1%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比2.2%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は、58,448戸。前年同月比3.1%減、19か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は、4,825千㎡。前年同月比0.1%増、18か月ぶりの増加。

○季節調整済年率換算値では、801千戸。前月比2.2%増、先月の減少から再びの増加。

	11月	12月	1月
新設住宅着工戸数	7万798戸	6万5643戸	5万8448戸
前年比	-3.7%	-9%	-3.1%

(次号へ続く)

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>